

DSR 経営

Dai-ichi's Social Responsibility

経営品質からDSRへ

経営品質向上の取り組みの進化

1998年に開始した「経営品質向上活動」は、CSR活動、DSR活動へと進化しながら、絶えざる取り組みの改善を続けています。

DSR
Dai-ichi's
Social Responsibility

コーポレート
ブランド向上
CSR
(企業の社会的責任)

日本経営品質賞
受賞

2001年

2005年

2010年

当社は創立以来一貫して「お客さま第一主義」を経営理念に掲げてきました。

そして、1998年、経営理念・経営基本方針の実現に向け、「お客さま本位」を共通の価値観としてあらゆる業務をお客さま視点で見直し、経営の質を高める取り組みである「経営品質向上活動」をスタートさせました。

その結果、2001年に当社は金融機関として初の日本経営品質賞を受賞しましたが、同賞の受賞後も当社はこの経営品質向上の考え方を踏襲し、経営理念・経営基本

方針の実現に向け、常にPDCAサイクルを回しながら経営の質を高めることに挑戦し続けました。

2005年には、「コーポレートブランド向上」を経営戦略として打ち出すと同時に「お客さま」のみならず、「社会」、「従業員」といった、企業をとりまく各ステークホルダー(利害関係者)から高い評価をいただくことを目指し、「CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)経営」を標榜し、これまでさまざまな取り組みを行ってきました。